

卒業する中学三年生へ ～担当講師からのコメント～

H・Kくんへ

小学校の時から通ってくれているHくんがもう高校生となることに時の流れを感じています(笑)。定期試験の度、頑張った数学で結果が出せた時の嬉しそうな表情、うまくいかなかった時の悔しかった表情、面談などで一つひとつ姿がどれも印象的に覚えていきます。これまで頑張ってきたサッカーができたこと、最終的に自分の望む進路に進むことができました！(いつか味スタか埼玉スタで、Jリーグ観に行きたいね(笑)(関屋)

W・Mくんへ

勉強とサッカーの両立に励み続けた三年間だったと思います。サッカーで忙しい日々を過ごしつつ、試験前など、時間を取れるところは少しでも勉強に時間を使おうとする前向きな姿が印象的でした。その姿は、特に三年生になってから大きく変化してきましたね。中1の時には5級から始めた英検対策も、最終的には2級まで合格。そこまでたどり着いたことも三年間の成長の一つだったと思います。進路など含め、悩むことがあればこれからもいつでも顔出してください。(関屋)

M・Kさんへ

勉強も進路も、三年間を通じてたくさんのお話を話してきましたね。中1と中2の時も色々なことがあったと思いますが、大体忘れてしまいました。中3の一年間、特に最後の数か月が濃すぎて(笑)。プレゼンの大役を引き受けてくれたことも感謝しています。まだMさんが中1だった時から、いつかその姿が現実になることを目指して関わってきた部分もあったので、それがこうして実現できたこと、嬉しく思っています。(関屋)

H・Nくんへ

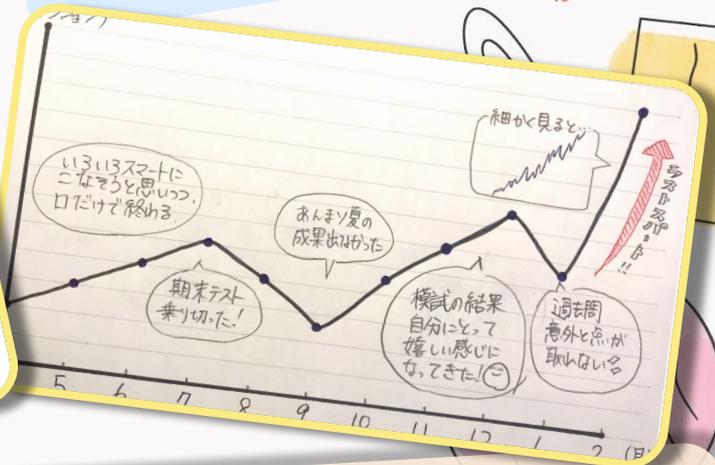
塾に入ってくれたばかりの頃のこと、よく覚えています。「まずは数学で結果を出そう」と一緒に目標を立てて、毎回の定期試験で一つひとつその目標に近づいていったこと。何度も何度も塾でテストを行い、分からない問題を一緒に確認し、目指す目標まで到達できたこと。その経験を通じて、勉強に対する自信を深めてくれたこと。その一連の過程は、Hくんにとっての成長の過程でありつつ、私にとっても学びの多いものでした。身長もよく成長しましたね(笑)。(関屋)

駒場高校見学
志望校決定

推薦不合格
燃える

モチベ低下
→再度見学

駒場への情熱



S・さんへ

何度か伝えてきましたが、Sさんの志望校合格までの過程は、それ以前までのSさんを思った時に、大きな成長を示したものだと思っています。自分自身が行きたいと強く思う高校に出会い、周りの意見に流されることもなく、最後までその意思を貫いたこと。そして、合格したこと。これからの人生の財産となる時間を過ごすことができたのではと思っています。プレゼンの件は残念でしたが(笑)、それだけ価値の大きな、Sさんにとってきっと意味のある期間でした。(関屋)

M・Kさんへ

塾のホームページを自分で読み込み、自らの意思でこの塾を選び、入塾してくれたMさん。その時から見せてくれていたMさんの主体的な姿勢が、最終的に推薦での都立合格に結びついたと思っています。推薦入試前のプレゼン練習では、推薦に向けた理科の実験内容を一緒に考え、プレゼン資料に書く内容を整理し、何度も何度もプレゼン練習を行いました。あの時の楽しそうな様子がMさんらしさであり、これからの高校生活で自分の好きな分野を探究していく姿を、私も楽しみにしています。(関屋)

Y・Kくんへ

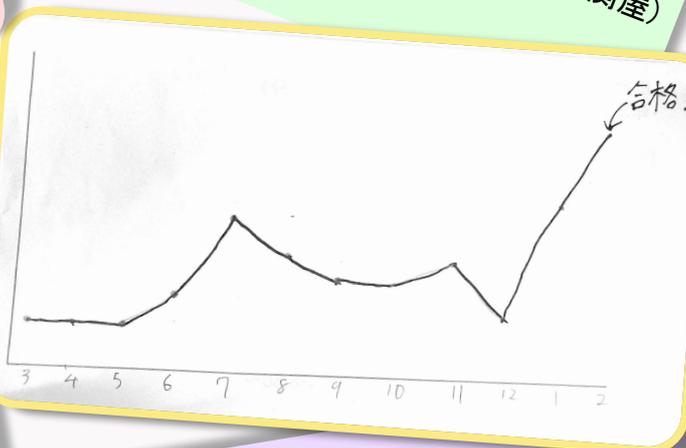
都立推薦入試までの直前期間。中3の一年間の中でも、Yくんにとって、その時がもっとも努力を積み重ねられた期間だったのではと思っています。最初は塾での型通りに何度も練習していた作文も、「この部分はこんな内容にしてみたい」と自分なりの書き方を提案してくれた時から、よりYくんらしく、良いものになっていきましたね。推薦での合格を自信にして、高校生活でも自らチャレンジを積み重ねてくれることを期待しています。(関屋)

A・さんへ

毎回の授業の振り返りコメントも、日々のコミュニケーション一つひとつも、そのどれもがとにかく丁寧で、真摯な姿勢が滲んでいたのがAさんの良さであったと思っています。その良さがよく表れていたのが、推薦対策として冬季講習に行った作文でした。あれだけの作文を書ける人は、なかなかいないです。自分の表現力に自信を持って、自分がなりたい職業に向かって、高校でも頑張ってください。応援してます。(関屋)

R・Kさんへ

Rさんとの、毎回の授業のちょっとした会話が日々の楽しみでした。ユーモア溢れる言葉の使い方、話し方がRさんらしさであると感じています。高校に向けて必要な内容も、最後までしっかり勉強しることができたね。これからは高等部で通ってくれること、また話せる機会があること、楽しみにしています。(関屋)



N・Tくんへ

頑張ろうと思う自分と、その時々で妥協してしまう自分と、その両面の狭間に立ち、少しずつ努力を重ねてきたこれまでの期間だったのではと思っています。自ら塾に通って勉強をしようと考えた姿勢、そのうとした姿勢も良いものであり、それを続けていけるよう、日々できることを積み重ね、その先にNくんらしさをより発揮してくれることを願っています。(関屋)

受験の人生曲線



H・Mさんへ

塾に入ってくれたのは中3になってからでしたが、それから受験までの間に、色々なことがありましたね(笑)。Hさんとは二人でじっくり話をすることも多く、その一つひとつのコミュニケーションをよく覚えていきます。色々課題はありつつ、その課題と向き合いながら、徐々に成長していった期間、特に二学期だったのではないかと思います。誰よりも高いポテンシャルを持ちつつ、まだそれを10%くらいしか発揮していないように見えています。これからHさんが本領発揮していく姿を楽しみにしています。(関屋)

H・Mくんへ

Hくんとの会話の時間として、浦和レッズの毎回の試合結果の方が勉強よりも多かったのではと思っています(笑)。それは冗談ですが、勉強に対して妥協してしまいがちな自分自身の課題と向き合い、それを少しずつ乗り越えていくことができた期間を過ごすことができましたね。悔しい結果に終わった一学期から、二学期にしっかり挽回を果たした姿がHくんの成長を感じた瞬間でもありました。いつか埼玉スタジアムへ(笑)。(関屋)

N・Hさんへ

中2の時に一度塾を離れた後、また中3の大切な期間に塾に戻ることを決め、受験までともに進んでいくことができたこと、嬉しく思っています。受験に向かう期間の中で色々な課題はありましたが、それを素直に口にし、それに対してしっかり向き合っていく姿勢はいつもNさんに関わっている中で感じていました。これ以上ない「逆転合格」を果たした受験でしたが、これまでの過程の中で、評価できる点も、改善が必要であった点も、その両方があったと思います。同時に、それは自分自身が一番理解していることだとも思います。これから先、Nさんがさらに成長を重ねていくことを楽しみにしています。またいつでも顔出してください。(関屋)

E・Nさんへ

中3の夏に塾に入ってくれたEさん。受験まで約半年ではありましたが、濃い期間を過ごしましたね。塾に入ったばかりの頃は、まだ外向きな姿を見せていたと思いますが、今ではだいぶ本性が表れ、溢れんばかりのエネルギーを感じています(良い意味です)(笑)。何があっても、その全てを自分のモチベーションに転化すること。負の感情をガソリンとして、強烈なパワーで突き進むこと。Eさんから、私も多くのことを学びました。内に抱えるエネルギーを、何かより具体的な対象を見つけて発揮していくこと、社会の問題を解決していく姿を期待しています。(関屋)

K・Kくんへ

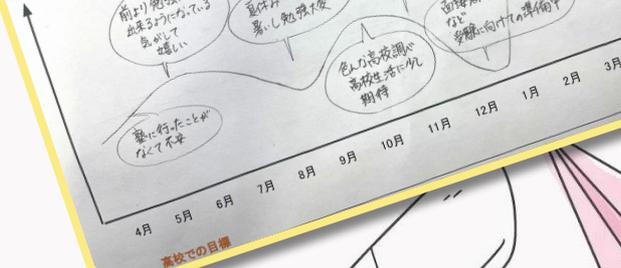
この1年間、難しい時期もあったけれど、夏以降に特に数学の問題を一緒に解く中で、間違えるたびに悔しがるKくんの姿を見て、口には出さずとも「できるようになりたい」という意志を感じていました。そしてその度に、大きな成長を感じていました。高校でも勉強に困ったらいつでも来てください。(藤井)

R・Yくんへ

「ここが一番成長できる塾だと思った」。そう話して、この塾を選んでくれたRくんの最初の姿をよく覚えています。最初から、高いモチベーションを持っていましたね。一方で、100%の努力を勉強に向けられなかったところから、冬季講習、推薦対策と、受験直前の最後まで誰よりも変わることができた、成長することができたのがRくんだったのでと思っています。勉強もバスケも、何事にもRくんらしく全力でぶつかっていく姿をこれからも楽しみにしています!(関屋)

人生チャート

幸せ度



Yくんへ

冬休み以降、誰よりも遅くまで自習室に残って頑張るYくんの姿が目には焼き付いています。最後までやり切るといところに課題があったからこそ、大きな成長を感じました。暗記の仕方や勉強の仕方をいろいろ発明・発見してしまうYくんのいいところも存分に発揮されていたと思います。高校でも、自分なりのやり方で楽しんでほしいなと思います。あと、コロコロ変わるYくんの変なログセが好きでした(笑)またいつでも顔出してください。(藤井)

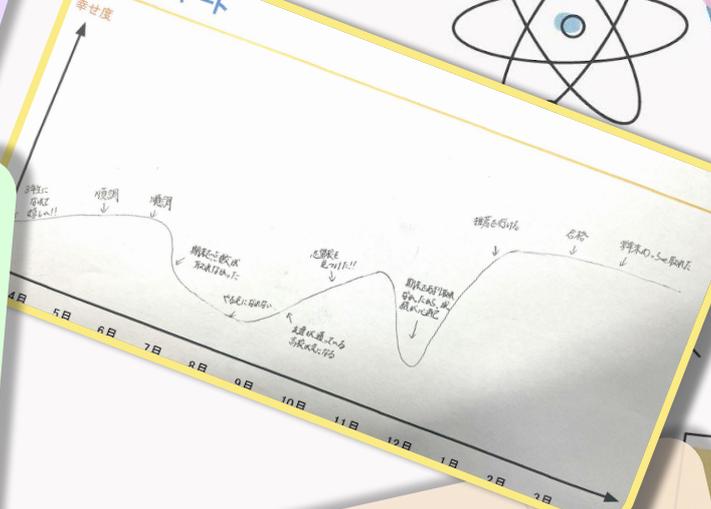
U-Hさんへ

Uさんのやるべきことを淡々とやり切る姿勢はすごいものがあると思います。私の無茶振りに対しても、しっかり応えて毎回テストもクリアしてくれましたね。そのやり切る姿勢に、「自分が本当にやりたいこと」が掛け合わさると鬼に金棒です。期待しています!(藤井)

A-Sさんへ

数学の計算の分野が苦手だと言っていた2年生の最初の頃が嘘のように、どんどん数学にハマっていきまそうに悔しがってるAさんの姿を見て、本当に好きなんだなといつも感動していました。進路や夢についての話も鮮明に覚えています。塾で話してくれたAさんの密かな夢が、いつか花開く時が来るのも心待ちにしています。応援しています!(藤井)

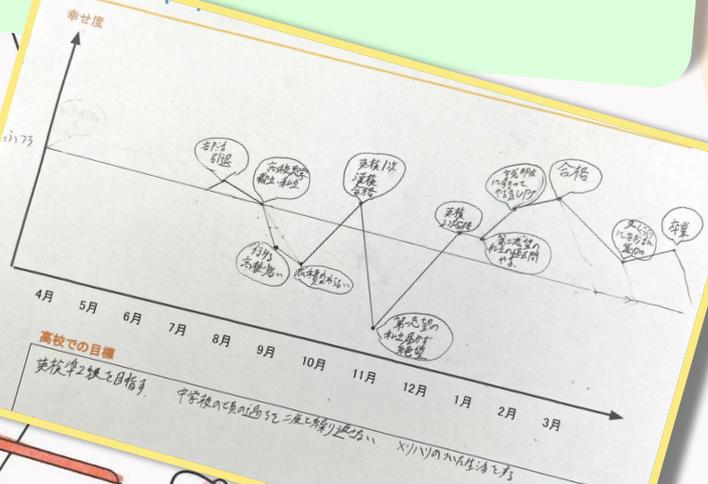
人生チャート

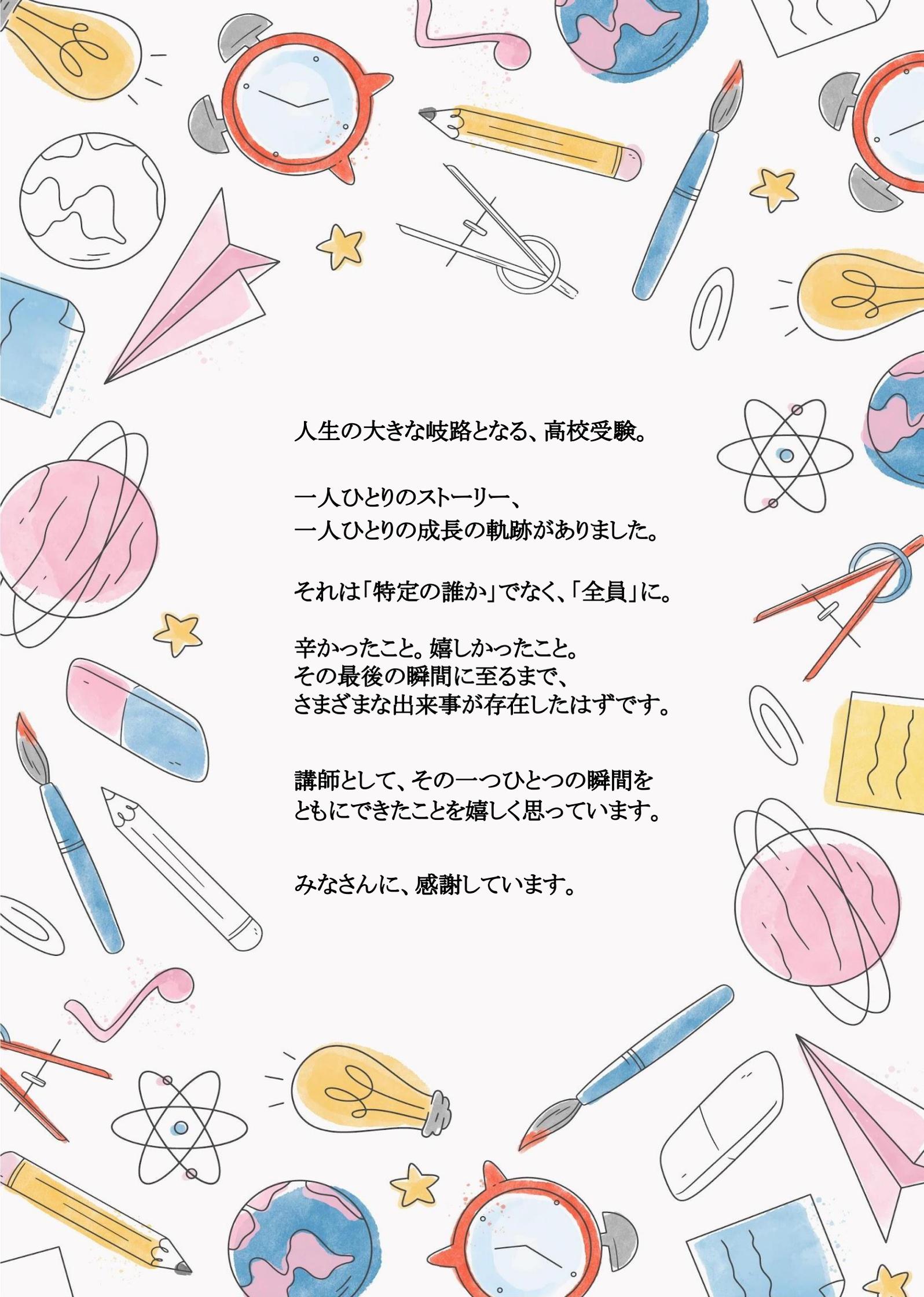


Y-Cさんへ

2年生からYさんを見てきて、Yさんの、自分がやるべきことをしっかり考えて、それをやり切る力は本当にすごいものがあると思っていました。夏期講習以降Yさんのやってきた和訳の添削画像が、今でも私のカメラロールに大量に残っています(笑)いよいよ熱望した高校での生活ですね。存分に楽しんでください。そして、たまに高校の話をしに塾に来てくれたら嬉しいです。(藤井)

幸せ度





人生の大きな岐路となる、高校受験。

一人ひとりのストーリー、
一人ひとりの成長の軌跡がありました。

それは「特定の誰か」でなく、「全員」に。

辛かったこと。嬉しかったこと。
その最後の瞬間に至るまで、
さまざまな出来事が存在したはずです。

講師として、その一つひとつの瞬間を
ともにできたことを嬉しく思っています。

みなさんに、感謝しています。

